

# 竹富町波照間島「波照間もちきび生産組合」

生産  
部門

## 最南端のもちきび生産で黄金色のふるさとづくり (平成21年度認定)



波照間島は、石垣島の南西約50kmに位置し、日本最南端の有人島である。

島の基幹産業は農業で基盤整備された農地にてさとうきびが主に栽培されているが、農地の有効利用と農家所得向上を図るためにもちきびが一部農家に導入された。もちきびは、2月前後の播種から約100日前後で収穫が可能であり、夏植のさとうきびとの輪作で地力向上にも繋がりさとうきびの単収増も期待されている。

もちきび生産に関する技術や販売体制を図るために、生産農家を集めて各種勉強会を開催するなど日々技術研鑽に励み、精力的に活動を進めた結果、離島振興特別対策事業にてもちきび選別機を導入することができた。手作業で行っていた異物除去を機械化する事が出来、作業の大幅な迅速化が図られたことは、もちきび生産部会の努力の賜物である。

また、離島フェアでは即完売状態であり、現在、大手スーパーから視察依頼、県内の数店舗で販売が始まるなど、「最南端のもちきび」ブランド化で地域活性化を図っている。

